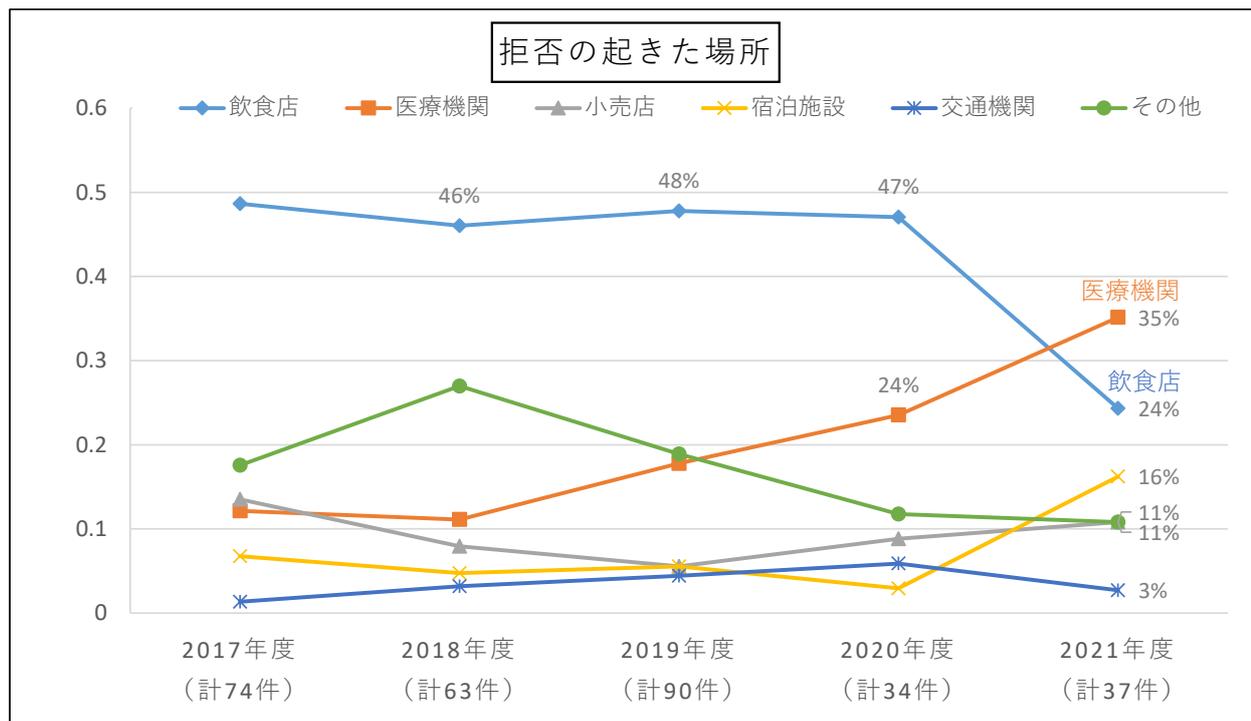


資料②-1

1. 盲導犬ユーザーの受け入れ拒否対応事例

グラフ1【拒否の起きた場所】



	合計件数	飲食店		医療機関		小売店		宿泊施設		交通機関		その他	
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
2017年度	74	36	49%	9	12%	10	14%	5	7%	1	1%	13	18%
2018年度	63	29	46%	7	11%	5	8%	3	5%	2	3%	17	27%
2019年度	90	43	48%	16	18%	5	6%	5	6%	4	4%	17	19%
2020年度	34	16	47%	8	24%	3	9%	1	3%	2	6%	4	12%
2021年度	37	9	24%	13	35%	4	11%	6	16%	1	3%	4	11%

その他：新型コロナワクチン集団接種会場、介護施設、温浴施設、イベント業

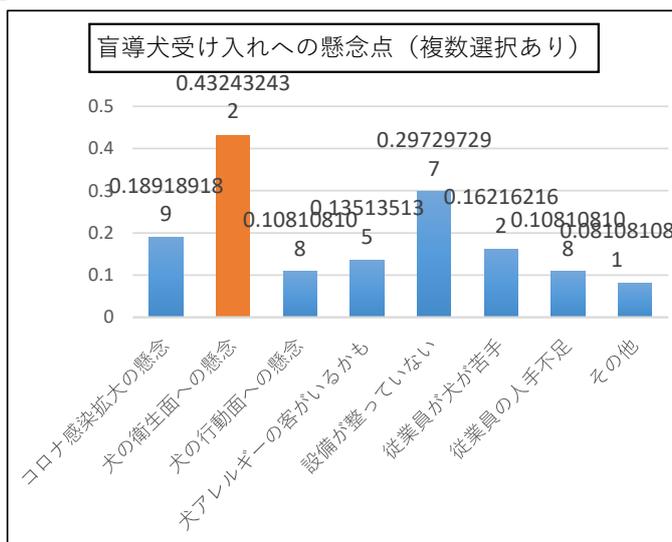
◆特記事項

- ・医療機関が最多となるのは2005年以降初めてのこと
- ・青森県内では新型コロナウイルスワクチン集団接種会場での拒否があった（事例1参照）
- ・医療機関の内訳は下記のとおり
病院4件、歯科クリニック4件、婦人科クリニック2件、内科クリニック1件、健診センター1件、献血ルーム1件

資料②-2

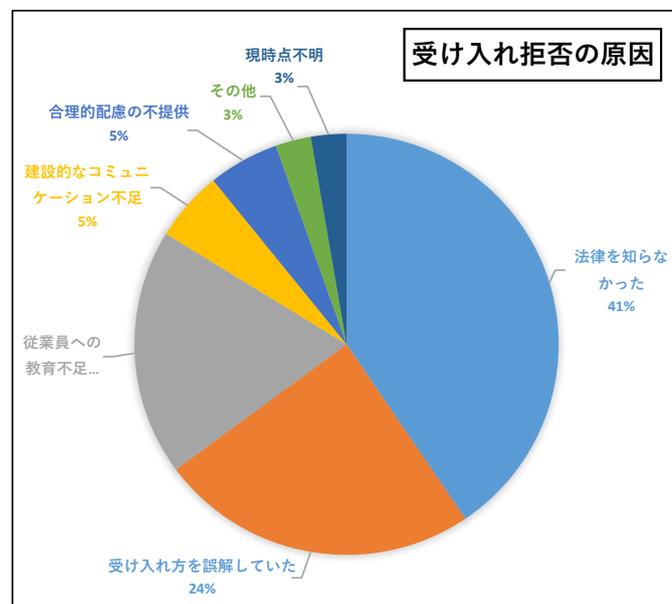
グラフ2【盲導犬受け入れへの懸念点】

盲導犬受け入れへの懸念点	件数	割合
コロナ感染拡大の懸念	7	19%
犬の衛生面の懸念	16	43%
犬の行動面の懸念	4	11%
犬アレルギーの客がいるかも	5	14%
設備が整っていない	11	30%
従業員が犬が苦手	6	16%
従業員の人手不足	4	11%
その他	3	8%



グラフ3【受け入れ拒否の原因】

受け入れ拒否の原因	件数	割合
法律を知らなかった	15	41%
受け入れ方を誤解していた	9	24%
従業員への教育不足	7	19%
建設的なコミュニケーション不足	2	5%
合理的配慮の不提供	2	5%
その他	1	3%
現時点不明	1	3%



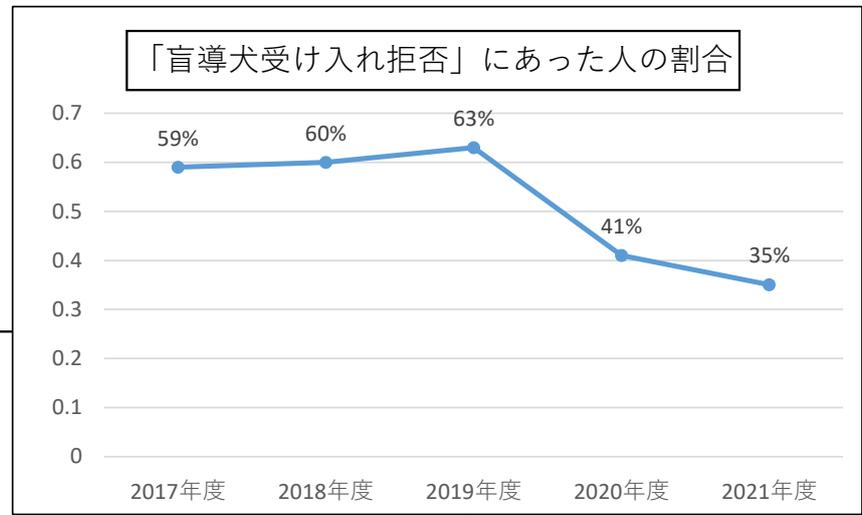
資料②-3

2. コロナ禍の盲導犬ユーザー外出時や社会参加での「困りごと」聞き取り調査結果

グラフ4【盲導犬受け入れ拒否にあった人の割合】

・1年間で「受け入れ拒否にあった」

	人数	割合
2017年度	109	59%
2018年度	123	60%
2019年度	148	63%
2020年度	93	41%
2021年度	75	35%

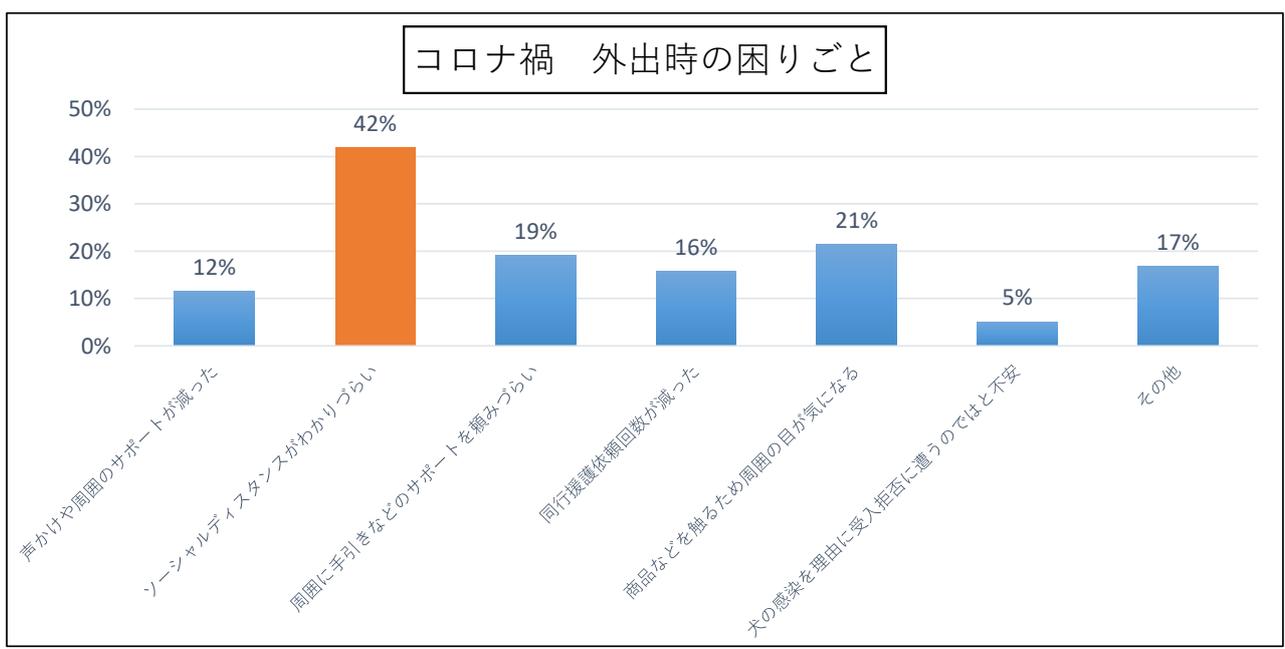


受け入れ拒否にあった回数

	人数	割合
1回	30	40%
2～3回	31	41%
4～5回	9	12%
6回以上	5	7%

※拒否回数を合計すると少なくとも **158回以上** の拒否が1年間に発生

グラフ5【コロナ禍 外出時の困りごと】



コロナ禍 外出時の困りごと	人数	割合
声かけや周囲のサポートが減った	25	12%
ソーシャルディスタンスがわかりづらい	90	42%
周囲に手引きなどのサポートを頼みづらい	41	19%
同行援護依頼回数が減った	34	16%

商品などを触るため周囲の目が気になる	46	21%
犬の感染を理由に受け入れ拒否に遭うのではと不安	11	5%
その他	36	17%